

I 平成 23 年度総括

当財団は、平成23年3月愛知県知事から公益法人移行認定を受け、平成23年4月1日から「公益財団法人豊田市文化振興財団」として新たに出発いたしました。

公益財団法人としての初年度にあたり、「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」に規定する「公益目的事業の適正な実施による公益の増進」を図るべく、法令等に定められた公益認定基準やガバナンスに適合した健全で透明性の高い法人運営を着実に実施するとともに、文化振興委員会や青少年育成委員会を立ち上げることで、公正で信頼される事業の推進体制を整備しました。

また、新たな定款に掲げた公益目的事業区分に従い、財団の目標を達成するための事業の取り組みを明確化の中で、より公益性の高い事業やサービスの展開に努めました。

よって平成23年度は、事業計画に掲げた基本方針に基づき、それぞれの事業を推進することにより、時代の要請に的確に対応するとともに、市民の方々からの期待とニーズに応えられるよう、安全で快適な施設運営と魅力ある事業運営を推進しました。

財政面における環境は、ますます厳しくなっている中、経営会議において「中期財政見込み」を策定し、中・長期的な視野に立った財政の健全化に関する道筋を立てるとともに、公益財団法人としての責任と役割を継続的に果たし、より自律した財団経営を推進するため、「自律と貢献の公益経営」を目指した「公益経営戦略ビジョン」（平成24～28年度）の策定も行いました。

今後も、公益財団法人としての社会的信用をさらに高め、市民の利益を第一優先に考え、市民の信頼・期待に応え、公益に貢献するとともに、市民一人ひとりが、生涯を通じて、自ら主体的に文化芸術活動、青少年育成活動、生涯学習に取り組むことができるよう、財団の専門性を活かした事業を積極的に展開し支援してまいります。

1 市民文化の推進

○ 文化芸術に親しむ鑑賞機会の充実として、豊田市コンサートホールでは、「ベルリン放送交響楽団」や「ウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラニューイヤーコンサート」など世界的に著名な芸術性の高い公演や「映画音楽コンサート」、「世界音楽の旅シリーズ」など親しみやすい公演をバランスよく開催しました。また、豊田市能楽堂では、日本を代表する能楽師による能・狂言公演や「日本の伝統芸能シリーズ」などを開催し、音楽文化の向上や伝統芸能の継承に努めました。さらに、市民文化会館では「渡部陽一講演会」、「とよた寄席」、こども向けの「ディズニーマジック」などを開催し、各年代層の皆様に鑑賞する楽しさを伝えることに努めました。

○ 文化団体や市民の皆様と共働で文化事業を企画実施し、多くの方々に文化に親しむ機会を提供しました。また、豊田市全域の文化レベルの向上のため、伝統文化を楽しむ「お茶と花と文化講演のつどい」、子ども文化を考える「夏休みこども博覧会」、豊田市の文化の秋を彩る文化の祭典「とよた総合文化フェスティバル」など文化・芸術を振興する事業を実施しました。

○ 市制 60 周年にあたり、特別企画として「少年少女音楽 3 団体ジョイントコンサート」、農村舞台

の活用を図る「農村舞台アートプロジェクト」、記念の年を締めくくる「第15回第九交響曲演奏会・とよた第九」など数々の記念事業を実施し、市民の皆様とともに祝い、文化による市民交流の促進と市民の文化力向上に努めました。

2 青少年健全育成の推進

- 青少年センターでは、社会問題となっている「若者の自立支援」、「青少年の居場所づくり」、「未婚晩婚化」等の青少年を取り巻く様々な課題に対応するため、講座の実施や活動の支援事業に積極的に取り組みました。
- 総合野外センターでは、子どもたちが自然の中での団体生活を通して、互いに協力することの大切さを知り、「たくましさ」や「生きる力」を身につけることができるように、学校のキャンプでは体験できない活動を取入れた事業を企画・実施しました。
- とよた科学体験館では、青少年の創造性を育む一環として、科学やものづくりに関する関心や興味を助長するため様々な事業を展開しました。特に、サイエンス事業では大学等の教育機関との連携を図り、多様なニーズに応じた専門性の高いワークショップを展開しました。

3 生涯学習の推進と地域活動の支援

- 交流館運営基本方針に掲げる「人づくり・地域づくり・生きがいづくり」を推進するため、市民の要望・社会の要請のバランスをとりながら、市民の参画及び市民間の交流・連携につながる生涯学習の機会を提供しました。
- コミュニティ会議・自治区・地域会議・支所・交流館活動団体などと連携することにより、各地域の特色ある地域活動を積極的に支援し、地域住民や地域団体のコーディネーター役としての機能を果たしました。

4 経営基盤の強化と専門性と経営感覚を持った職員の養成

- 公益財団法人としての使命を果たすため、中・長期的な視点に立った経営基盤の強化を図るとともに、職員の適正配置を進めるため「職員定数計画」を作成しました。
- 時代の要請に的確に対応でき、かつ、高い専門性、マネジメント能力及び経営感覚を持った職員を育成するため、昇任職員を豊田市の主催する研修に参加させるとともに、外部講師による市民サービス研修、コミュニケーション研修、ジョブデザイン研修などを実施しました。

Ⅱ 平成 23 年度事業報告

1 文化施設等を活用して、 市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業

音楽専門ホールをはじめとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や主催公演、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会などを実施することで、市民の皆様に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造と発信、普及に努めました。

（１）文化芸術に触れる機会を提供する事業

主な事業

○ 少年少女音楽３団体ジョイントコンサート（文化事業課）

市制 60 周年記念事業として、少年少女合唱団、ジュニアオーケストラ、ジュニアマーチングバンドの団員によるジョイントコンサートを実施しました。

○ ベルリン放送交響楽団（コンサートホール）

巨匠ヤノフスキ（指揮）とドイツ最古の放送オーケストラが奏でるドイツ音楽の名曲、ブラームス：交響曲第 3 番、ベートーヴェン：交響曲第 3 番「英雄」のコンサートを提供しました。

○ 特別公演（能楽堂）

朗読「平治物語」で物語の背景の理解を深め、新演出による能「朝長」を楽しむ機会を提供しました。

○ 郷土ゆかりの作家たち展（文化事業課）

市制 60 周年を記念し、豊田市で活躍する郷土ゆかりの作家による良質でレベルの高い展覧会を実施することにより、地域の芸術・文化の活性化を図りました。

2 文化・芸術に関する講座の開催等、

文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者・参加者を募り、講座・体験活動・競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施しました。

(1) 文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

主な事業

○ 舞台芸術人材育成事業 とよた演劇アカデミー（文化事業課）

総合舞台芸術である演劇を通して、演出、プロデュース、広報など舞台製作一般を学ぶ機会を提供し、地域における文化・芸術ボランティアの人材育成を図りました。

○ 青少年音楽教室（コンサートホール）

市内児童・生徒を対象に少人数の音楽教室を開催し、楽器に触れ、演奏法の基礎を学びながら音楽に触れる機会を提供しました。

(2) 文化・芸術のさまざまな技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

主な事業

○ 子どものアート体験プログラム（文化事業課）

文化・芸術に関するワークショップを実施し、子どもを対象にさまざまな文化体験の機会を提供しました。

○ パイプオルガン演奏体験講座（コンサートホール）

コンサートホール専属オルガニストを講師に、パイプオルガンを実際に演奏できる体験講座を開催、パイプオルガンおよびオルガン音楽についての関心を高める機会を提供しました。

○ 能楽入門講座（能楽堂）

能楽師を講師に狂言の体験教室を開催、稽古と発表会を通じて伝統芸能に親しむ機会を提供しました。

(3) 文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業

主な事業

○ 第32回とよた囲碁まつり（文化事業課）

市民愛好家を対象にクラス別の囲碁対局会やプロ棋士の指導碁などを実施し、囲碁のさらなる技術・技能の習得の機会を提供しました。

○ 第10回竹とんぼ子どもフェスティバル（文化事業課）

市内の竹とんぼ愛好家を中心に、子どもを対象にした竹とんぼ作りと大会を合わせたフェスティバルを実施し、創造的な活動の支援・奨励を図りました。

3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業

文化・芸術を受容、鑑賞するだけでなく、創作や発表といった、地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体の表彰、コンクールの実施や文化団体等への助成を行い、主体的、創造的な文化活動の支援・奨励に努めました。

(1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業

主な事業

○ 平成 23 年度財団大会（文化事業課）

地域の文化振興に業績をあげた功労者を表彰し、主体的、創造的な芸術活動の支援・奨励に努めました。

(2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するためコンクールを行う事業

主な事業

○ 第 23 回とよたビデオコンテスト（文化事業課）

全国公募のビデオコンテストを開催し、映像文化への主体的な取り組み、技能・知識の向上の機会を提供し、創作活動の支援・奨励を図りました。

(3) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業

主な事業

○ 市民参加事業（文化事業課）

公募により「とよた総合文化フェスティバル」への参加を認定された市民団体の文化行事に対して、助成を行い文化・芸術活動の支援・奨励を図りました。

○ 文化団体活性化事業（文化事業課）

文化団体の開催する事業を後援し広く P R するなど、地域で活動する文化団体を様々な角度から助成することで団体の自立と活性化を図りました。

4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業

地域文化の保存、伝承、普及を図るため、地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の皆様に提供することに努めました。

(1) 地域文化の保存、伝承、普及を図るための調査、資料収集を行う事業

主な事業

○ とよた定点観測（文化事業課）

4月1日に豊田市駅周辺の定められた場所でのビデオ撮影、また、年間を通じて豊田市全域の定められた場所で写真撮影をし、街並みや自然、人々の生活を捉え、継続的なデータの保存を行いました。

○ とよたの人物記アニメ制作（視聴覚ライブラリー）

豊田市ゆかりの偉人を取り上げ、その生い立ちや功績を広く市民の皆様に伝えるためのアニメ映像による学習教材を作成し紹介することで、地域文化の保存、伝承、普及に努めました。

(2) 地域文化の保存、伝承、普及を図るための情報の提供を行う事業

主な事業

○ 文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

市内の文化情報を網羅した情報誌を年4回発行し、地域の文化・芸術情報の提供を行いました。

○ CATV文化情報番組制作（文化事業課）

地域文化を市民サイドから考える文化情報番組(30分間)を制作し、ひまわりネットワークで放映するとともに地域の方々へ地域文化の保存、伝承、普及を図るための情報提供を行いました。

5 青少年育成施設等を活用して、

青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業

社会環境が大きく変化する中、青少年の健全な育成を図ることができるよう、家庭、学校、地域社会と連携を密にし、自立と社会参加を促すことのできる事業を実施しました。豊田市から委託を受けた豊田市青少年センター、豊田市総合野外センター、豊田産業文化センターでは、青少年の健やかな成長を育めるよう、講座や体験活動を実施し、社会性と豊かな情操を養う機会と場の提供を図りました。

(1) 青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

主な事業

○ 高校生ボランティアスクール（青少年センター）

さまざまな分野のボランティア活動（福祉、保育、レクリエーション）や地域・社会参加の体験学習を通して、自立心と思いやりのある青少年の育成を図りました。

○ クリスマスパティー（青少年センター）

公募による実行委員の若者自らの企画・運営により、男女 200 人の参加によるクリスマスパーティーを市内のホテルで開催し、男女の健全な出会いと交流の場を提供しました。

○ 山の子学級（総合野外センター）

「キャンプの達人」を事業テーマに掲げ、キャンプにおける様々な体験を通して、新たな仲間と協力することの大切さや自分で考えて行動する力、自然を感じる力の育成を図るための活動を行いました。

○ 六所のつどい（総合野外センター）

集団での宿泊体験を通して、仲間づくりや協力することの大切さ、自然と生活のつながりを学ぶための活動を行いました。

○ プラネタリウム投映事業（産業文化センター）

青少年から一般成人まで幅広い世代、ニーズに対応した番組を企画し投映しました。特に「星空クルーズ」では、当日の星空解説の後、天体望遠鏡で実際の天体を観望する場を設け、気軽に宇宙の神秘にふれることができるようにしました。

○ ものづくりひろば、サイエンスショー（産業文化センター）

年間を通して、子どもたちがものづくりの楽しさを体験できるミニワークショップや、科学の原理を紹介するパフォーマンスあふれる実験ショーを開催し、子どもたちのものづくりや科学への関心を高める機会を提供しました。

6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言

その他の支援を行う事業

青少年の健やかな成長を育むため、少年少女合唱団、ジュニアマーチングバンド、ジュニアオーケストラの運営及び子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなど青少年団体の運営を側面的に支援し活動の活性化をサポートしました。

(1) 音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

主な事業

○ 少年少女音楽3団体の企画運営（文化事業課、コンサートホール・能楽堂）

音楽3団体の活動を企画運営し、定期演奏会、各種イベント等の演奏活動を通して、豊田市の青少年の音楽活動の中心となり、音楽文化の向上を図るとともに、感性豊かな青少年の育成に努めました。

(2) 青少年団体の育成支援を行う事業

主な事業

○ ユースサポーター養成講座事業（青少年センター）

社会的に未熟な青年が自立した市民になるための支援者（ユースサポーター）養成講座を実施し、青少年の社会的自立及び社会参加を支援しました。

○ 豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

子ども会など青少年団体の活動の安全確保と事故防止のため、安全意識の高揚を図るとともに、不慮の事故に対する見舞金等の給付を行い、団体が円滑な活動ができるよう支援しました。

7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題(健康、環境、子育て、地域課題等)に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供しました。

(1) 市民に生涯学習の機会を提供する事業

主な事業

○ 家庭教育講座、子ども・高齢者向け講座、

環境・防災・防犯講座、ボランティア養成講座等(交流館)

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供しました。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮しあう場を提供しました。人が輝き、環境にやさしく、躍進するまちを描きながら、「人づくり」「地域づくり」「生きがいつくり」を目的とした事業を展開しました。

(事業数 510 件)

○ 文化講座・健康講座・親子ふれあい講座(藤岡ふれあいの館)

多様化する地域のニーズを把握し、成人、親子、小学生などを対象とした、様々な講座を企画・PR・実施することで、地域住民が施設に集い、学ぶ機会を提供しました。

(事業数 20 件)

8 その他公益目的を達成するために必要な事業

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地域コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を交流館で行いました。また、指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業、利用者サービスの一環としての飲料水販売など、公益目的事業達成に付随する事業を実施しました。

(1) 地域社会の健全な発展を促すため、地域コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

主な事業

○ 地区コミュニティ会議事務局（交流館）

地域住民の住みよいまちづくりに向け、コミュニティ会議や地域で活動する団体等とコミュニケーションを図り、地域の活性化や課題解決に結びつける事業を展開しました。

(2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業

主な事業

○ 各指定管理施設の管理運営

多様化する利用者ニーズに十分に対応し、また、安全点検、防災訓練、職員研修などを定期的に行うことで、「安全」「安心」「快適」に施設等をご利用いただけるよう、公共施設の管理運営を行いました。

(3) 飲料水の販売に関する事業

主な事業

○ 自動販売機等による飲料水の販売

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している豊田市民文化会館、総合野外センター及び藤岡ふれあいの館において飲料水の販売を行いました。

9 会議

(1) 評議員会

名 称	期日	会 場	内 容
4 月 臨時評議員会	4 月 26 日	市民文化会館 会議室 A	議案第 1 号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選任について 議案第 2 号 公益財団法人豊田市文化振興財団理事及び監事の選任について 議案第 3 号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員及び役員の報酬等並びに費用に関する規則について
6 月 定時評議員会	6 月 29 日		議案第 4 号 平成 22 年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業報告及び決算について
3 月 臨時評議員会	3 月 28 日		議案第 5 号 公益財団法人豊田市文化振興財団役員の選任について

(2) 理事会

名 称	期日	会 場	内 容
4 月第 1 回 臨時理事会	4 月 8 日	市民文化会館 会議室 A	議案第 1 号 平成23年度 4 月臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
4 月第 2 回 臨時理事会	4 月 26 日		議案第 2 号 公益財団法人豊田市文化振興財団常務理事（業務執行理事）の選定について
6 月 定時理事会	6 月 2 日		議案第 3 号 平成 22 年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業報告及び決算について 議案第 4 号 平成 23 年 6 月定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
12 月 臨時理事会	12 月 8 日		議案第 5 号 公益財団法人豊田市文化振興財団公益経営戦略ビジョンについて 議案第 6 号 公益財団法人豊田市文化振興財団就業規則の一部を改正する規則について 議案第 7 号 公益財団法人豊田市文化振興財団特別任用職員就業規則の一部を改正する規則について 議案第 8 号 公益財団法人豊田市文化振興財団表彰規則の一部を改正する規則について 議案第 9 号 公益財団法人豊田市文化振興財団会員規則の一部を改正する規則について 議案第 10 号 平成 23 年度公益財団法人豊田市文化振興財団補正予算について

3月 定時理事会	3月17日	市民文化会館 会議室A	議案第11号 公益財団法人豊田市文化振興財団組織規則の一部を改正する規則について 議案第12号 公益財団法人豊田市文化振興財団就業規則の一部を改正する規則について 議案第13号 東日本大震災に対処するための公益財団法人豊田市文化振興財団就業規則の特例に関する規則について 議案第14号 公益財団法人豊田市文化振興財団特別任用職員就業規則の一部を改正する規則について 議案第15号 東日本大震災に対処するための公益財団法人豊田市文化振興財団特別任用職員就業規則の特例に関する規則について 議案第16号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について 議案第17号 公益財団法人豊田市文化振興財団旅費規則の一部を改正する規則について 議案第18号 平成23年度公益財団法人豊田市文化振興財団補正予算について 議案第19号 平成24年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業計画、収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて 議案第20号 総務部長及びこれに相当する職にある職員の任免について 議案第21号 平成24年度公益財団法人豊田市文化振興財団表彰について 議案第22号 平成24年3月臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
-------------	-------	----------------	---

(3) 監事会

名 称	期日	会 場	内 容
監 事 会	5月25日	市民文化会館 会議室A	平成22年度業務監査及び決算監査について

(4) 表彰審査会

名 称	期日	会 場	内 容
表彰審査会	3月14日	市民文化会館 会議室A	平成24年度文化表彰及び青少年表彰の審査について

(5) 文化振興委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第 1 回 文化振興委員会	6 月 30 日	市民文化会館 会議室 A	平成 22 年度事業報告にいて 平成 23 年度事業計画について 平成 23 年度モニタリング事業について 他
第 2 回 文化振興委員会	9 月 13 日		平成 24 年度事業計画について 他
第 3 回 文化振興委員会	2 月 14 日		平成 23 年度モニタリング事業の評価報告について 平成 24 年度事業計画について 他

(6) 青少年育成委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第 1 回 青少年育成委員会	6 月 11 日	市民文化会館 会議室 A	平成 22 年度事業報告にいて 平成 23 年度事業計画について 平成 23 年度モニタリング事業について 他
第 2 回 青少年育成委員会	9 月 24 日	総合野外 センター ほおのきホール	平成 23 年度モニタリング事業の評価報告について 平成 24 年度事業計画について
第 3 回 青少年育成委員会	2 月 4 日	産業文化 センター 43 会議室	平成 23 年度モニタリング事業の評価報告について 平成 24 年度事業計画について 平成 24 年度モニタリング事業について 他

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第 1 回 企画運営委員会	7 月 1 日	コンサートホール 小ホール	平成 23 年度基本方針について 平成 23 年度事業計画について 他
第 2 回 企画運営委員会	9 月 14 日	コンサートホール 小ホール	平成 24 年度事業計画について 他
第 3 回 企画運営委員会	2 月 28 日	コンサートホール 小ホール	平成 23 年度事業報告・総括について 平成 24 年度事業計画について 他

Ⅲ 平成 23 年度事業報告の附属明細書

1 文化事業課

文化活動のコーディネーターとして、豊田市の文化・芸術の特性や市民ニーズに合った事業、文化施設の専門性を生かした事業など様々な文化事業を実施しました。また、地域の文化団体との交流を深めることで文化活動の活性化を図り、市との連携・協力により効果的な文化事業を展開し、豊田市の「文化力」の発信に努めました。

■事業

市民が文化・芸術に触れる事業として、「お茶と花と文化講演のつどい」、「子どもによる日本の伝統芸能」など市民が気楽に参加できる事業を実施しました。文化講座等の事業では、「子どものアート体験プログラム」、「市民民謡講習会」など知識、技能が身につく事業を実施しました。文化芸術の振興に関する事業では、「とよたビデオコンテスト」など技術向上につながる事業を実施しました。文化情報を提供する事業としては、「文化情報誌カレント」を年 4 回発行しました。青少年音楽団体の育成事業としては、「少年少女合唱団」、「ジュニアマーチングバンド」の運営を実施しました。また、市制 60 周年記念事業として「市民企画事業」、「とよたこども創造劇場」、「第九交響曲演奏会」などを実施し、市民の皆様や文化団体の力を結集して市制 60 周年をお祝いしました。

事業一覧

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期 日	人数	内 容		事業区分
伊丹靖夫 豊田芸術選奨受賞記念展	6 月 1 日 ～ 5 日	1,477 人	博物館等の 展示	平成 21 年度豊田芸術選奨受賞者の 記念事業として展示会を開催 した。	自主
おいでんまつり オープニングイベント	7 月 30 日	出演者 延べ 160 人	自主公演	おいでんまつりのオープニング を盛上げるイベントの企画に参加 した。	自主
愛知県文連芸能大会 (西三河部)	9 月 25 日	1 団体 参加	自主公演	県文連加盟西三河部の文化協会 による芸能大会に参加した。	自主
第 36 回 愛知県文連美術展	9 月 26 日 ～ 10 月 2 日	出品者 9 人	博物館等の 展示	県文連が県民の美術文化振興を 目的に開催する公募による総合 美術展に参加した。	自主
第 12 回 豊田工芸作品展公募	10 月 13 日 ～16 日	1,295 人	博物館等の 展示	豊田工芸作品展と公募展を隔年 で開催。会員以外の団体・個人の 参加も多く工芸愛好家のすその が広がった。	自主
復活!豊田市民音楽祭	11 月 5 日	694 人	自主公演	市民による参加型のロックバン ドによる音楽祭を市制 60 周年関 連事業として開催した。	自主
第 22 回 歳末チャリティー作品展	12 月 9 日 ～11 日	644 人	博物館等の 展示	文化団体の作品を廉価で頒布し、 その収益を東日本大震災に寄付 した。	自主

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

第 15 回国際交流写真展	2 月 10 日 ～12 日	755 人	博物館等の 展示	韓国仁川市の女性写真グループ ととよたレディースフォトクラブ による草の根の国際交流写真 展を開催した。	自主
第 36 回お茶と花と 文化講演のつどい	2 月 4 日 ～5 日	3,254 人	博物館等の 展示	花展・茶席・文化講演会を開催し、 お茶と花に親しみ伝統文化の普 及を図った。	自主
とよたアートナウ 2011	2 月 7 日 ～12 日	576 人	博物館等の 展示	美術文化の振興と発展を図るた め農村舞台アートプロジェクト に参加した地域の作家による企 画展を開催した。	自主
市民ギャラリー展	5 月 20 日 ～22 日 6 月 24 日 ～26 日 8 月 26 日 ～28 日	延べ 1,336 人	博物館等の 展示	文化団体による作品展示を奨励 し、ギャラリーの活性化を図る作 品展を開催した。	共催
農村舞台 アートプロジェクト	8 月 28 日 ～ 10 月 8 日	延べ 6,376 人	博物館等の 展示	農村舞台を使いアート展とライ ブを 29ヶ所で市制 60 周年関連事 業として開催した。	共催
第 11 回 とよたストーリーテリ ングフェスティバル	9 月 3 日 9 月 9 日 ～11 日	延べ 660 人	自主公演	語りや音楽などで民族の誇りや 伝承文化を伝えるストーリーテ ラーによる移動公演を開催した。	共催
ジュニアプラス コンサート	11 月 3 日	1,300 人	自主公演	小学校金管バンドによる演奏会 を市制 60 周年関連事業として開 催した。	共催
吹奏楽 フェスティバル 2011	11 月 3 日	1,300 人	自主公演	豊田加茂吹奏楽連盟による中学 校と高等学校吹奏楽の演奏会を 開催した。	共催
野外箏曲演奏会	11 月 6 日	中止	自主公演	雨天のため中止	共催
とよたこども創造劇場	通 年 公演日 11 月 5 日	受講者 52 人 2 公演 832 人	自主公演	表現力を培う演劇により青少年 を育成する児童劇団を立ち上げ、 子どもによる演劇公演を市制 60 周年関連事業として開催した。	共催
創作ミュージカル 舞台劇「とよた竜宮物語」	11 月 6 日	延べ 1,750 人	自主公演	豊田市の歴史軸に沿い、市民参加 の和洋の音楽、舞踊・演劇・伝統 芸能を織り込んだ総合的な構成 舞台を制作し市制 60 周年関連事 業として開催した。	共催
宗次郎 オカリナコンサート	11 月 19 日	1,127 人	主催公演	市制 60 周年記念事業として、宗 次郎オカリナコンサートを開催 した。	共催
郷土ゆかりの作家たち展	11 月 1 日 ～6 日	1,585 人	博物館等の 展示	市制 60 周年関連事業として豊田 市で活躍する郷土ゆかりの作家 による展覧会を開催した。	共催

第 15 回第九交響曲演奏会・ とよた第九	12 月 11 日	1,350 人	自主公演	市制 60 周年のお祝いの年の締めくくりとして相応しいコンサートを開催した。	共催
子どもによる 日本の伝統芸能	8 月 11 日	500 人	自主公演	小中学校で日本の伝統芸能を学ぶ子どもたちを集め発表会を行い、後世への伝統芸能の継承を図った。	共催
少年少女音楽 3 団体 ジョイントコンサート	10 月 10 日	1,200 人	自主公演	少年少女合唱団、ジュニアオーケストラ、ジュニアマーチングバンドの選抜団員によるジョイントコンサートを市制 60 周年関連事業として開催した。	受託

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容		事業区分
第 50 回 全日本かるた選手権大会	4 月 16 日 ～17 日	89 人	競技会	名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会に発展した大会。全日本かるた協会と共催で開催した。	自主
盆太鼓講習会	6 月 25 日	27 人	講座、セミナー、 育成	盆太鼓の基礎、23 年度民踊講習会曲目を学ぶ講習会を開催した。	自主
愛知県民茶会（三河部）	10 月 16 日	1 団体 参加	体験活動等	県文連加盟の東西三河文化協会による茶会に参加した。	自主
第 10 回竹とんぼ子ども フェスティバル	12 月 18 日	46 人	競技会	青少年にものづくりを通して創造性の心や科学の目を育てる機会を提供した。	自主
民謡を唄う会	7 月 13 日 ～12 月 14 日	延べ 300 人	講座、セミナー、 育成	民謡の持つ明るさ、楽しさを知っていただく、楽しく分かりやすい講習会を開催した。	自主
舞台芸術人材育成事業 (とよた演劇アカデミー)	通 年	125 人	講座、セミナー、 育成	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座を開催した。	自主
音楽練習場運営事業	通 年	—	講座、セミナー、 育成	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行った。	自主
第 43 回市民民踊講習会	6 月 12 日	1,400 人	講座、セミナー、 育成	地域や職域で開催する盆踊り大会のため新作等を取入れた踊りの講習会を開催した。	共催
第 7 回とよたふれあい 将棋フェスティバル	6 月 25 日	140 人	競技会	子どもによる将棋対局や指導将棋など親子のふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供した。	共催
和楽器・日本舞踊 体験指導者派遣事業	6 月 20 日 ～12 月 20 日	延べ 3,002 人	体験活動等	学校教育の総合学習に協力し、要望に応じて文化団体を派遣した。	共催

第 11 回 夏休みこども博覧会	8 月 3 日 ～ 8 日	延べ 4,346 人	体験活動等	絵本の読み聞かせや展示、ワーク ショップによる手作りのこども 博覧会を開催した。	共催
キッズものづくり (子どものアート体験 11.6)	11 月 6 日	136 人	体験活動等	ワークショップ形式で開催し、子 どもたちに文化体験の機会を提 供した。	共催
秋季市民茶会	11 月 6 日	952 人	体験活動等	市民が気軽に茶の湯に親しむ茶 会を開催した。	共催
第 32 回 とよた囲碁まつり	2 月 19 日	140 人	競技会	クラス別の囲碁対局やプロ棋士 の指導碁を通じて市民の交流を 図る機会を提供した。	共催
子どものアート体験 プログラム	7 月 23 日 ～12 月 4 日	延べ 270 人	体験活動等	ワークショップ形式で開催し、子 どもたちに文化体験の機会を提 供した。	共催

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期 日	人数	内 容		事業区分
市民企画事業	4～12 月	6 団体	助成 (応募型)	公募により認定された文化団体等と共働で各種記念事業を開催した。	自主
平成 23 年度財団大会	6 月 5 日	表彰者 14 人 参加者 640 人	表彰、 コンクール	財団の基本方針を内外に示すとともに、地域の文化振興や青少年健全育成に業績をあげた功労者を表彰し称えた。	自主
第 9 回全国高校生 付け句コンクール	7～9 月	応募数 11,997 句	表彰、 コンクール	全国の高校から付け句を募集しコンクールを開催した。	自主
市民俳句会秋季大会	11 月 6 日	48 人	表彰、 コンクール	公募による俳句会を開催した。 (市制 60 周年関連事業)	自主
市民短歌大会	11 月 6 日	中止	表彰、 コンクール	公募による短歌大会は都合により中止になったが市民合同歌集「櫛」45 号は発行した。	自主
とよた連句まつり	11 月 6 日	31 人	表彰、 コンクール	市民参加による連句まつりを開催した。 (市制 60 周年関連事業)	自主
第 23 回とよた ビデオコンテスト	12 月 17 日	応募数 68 点 表彰式 60 人	表彰、 コンクール	全国公募のビデオコンテストを開催し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催した。	自主
市民参加事業	9 月 1 日 ～11 月 30 日	30 団体 28,919 人	助成 (応募型)	市内公募により参加を認定された市民団体の文化行事に助成を行なった。	自主
文化団体活性化事業	通 年	2 団体	助成 (応募型)	文化団体の活動をさまざまな角度からサポート。文化団体の自立と活性化を推進した。	自主

国際交流推進事業	通 年	—	助成 (応募型)	文化団体が主体的に行う国際文化交流事業への支援。平成 23 年度はなし。	自主
地域間文化交流推進事業	通 年	1 団体	助成 (応募型)	文化団体が主体的に行う市民レベルの地域間文化交流に対して助成を行なった。	自主
第 19 回とよた フォトドキュメント 2011	2 月 3 日 ～ 5 日	応募数 254 点 入場者 356 人	表彰、 コンクール	豊田市内の出来事や市民の生活・風習をとらえた写真の公募展を開催した。	共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期 日	人数	内 容		事業区分
とよた定点観測	4 月 1 日 他	—	調査、 資料収集	毎年 4 月 1 日を観測日に撮影場所を定め、豊田市の変遷を写真とビデオで記録した。(豊田アーカイブ)	自主
文化情報誌 「カレント」発行	4 月・7 月 10 月・1 月 発行	各 3,000 部	調査、 資料収集	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行なった。	自主
CATV 文化情報番組制作	通 年	—	調査、 資料収集	地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作、ひまわりネットワークで放映し情報の提供を行なった。	自主

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期 日	人数	内 容		事業区分
豊田市少年少女 合唱団運営	通 年	団員 127 名	講座、セミナー 育成	豊田市少年少女合唱団の企画運営を行った。	受託
豊田市ジュニア マーチングバンド運営	通 年	団員 81 名	講座、セミナー 育成	豊田市ジュニアマーチングバンドの企画運営を行った。	受託

2 市民文化会館

豊田市の文化・芸術の拠点施設として、芸術文化の創造発信と賑わいを創出し、様々な市民が文化・芸術に親しむ機会を提供し、市民文化会館の存在感向上に努めました。また、市民による主体的な文化・芸術活動を支援するとともに、市民のニーズにきめ細かく対応できるよう、施設の管理・運営の工夫を進めました。

■事業

音楽、古典芸能、演劇、講演など様々なジャンルの鑑賞事業を開催し、様々な市民に文化・芸術に親しむ機会を提供しました。大・小ホールそれぞれの鑑賞空間を有効に活用した鑑賞事業を開催するとともに、特に今年度は文化事業課が主体として実施する市制 60 周年記念事業をサポートしました。

■施設運営

職員個々の能力を高め、利用者に施設の効果的な利用方法を助言するなど内容の濃いサービスの提供、市民ニーズへのきめ細やかな対応、そして、公平で公正な施設運営をしました。また、施設・設備等の点検を強化して、「安全」、「安心」、「快適」な施設を提供しました。

事業一覧

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容		事業区分
戦場カメラマン渡部陽一文化講演会	6月3日	1,470人	主催公演	文化や時事問題などテーマに基づいた講演会を実施し、文化について考える機会を提供した。	自主
とよた寄席	8月6日	405人	主催公演	東西の名人による寄席を実施し、笑いを通して心豊かな時間を提供した。今年度は立川志らく・柳家喬太郎二人会。	自主
ディズニー ライブ！	8月30日 ～31日 6回公演	5,279人	主催公演	ディズニーの人気キャラクターによるミュージカルを実施し、幼い頃から舞台芸術に親しむことで、情緒豊かな人格の形成を図る機会を提供した。	自主
演劇公演	1月27日	1,122人	主催公演	ジャンルにとらわれず、優れた舞台芸術鑑賞事業を実施し、心豊かな時間を提供した。今年度は、が〜まるちょぼサイレントコメディ。	自主
音楽公演	2月25日	2,996人	主催公演	ジャンルにとらわれず、良質な音楽、実力派の出演者によるコンサートを実施し、心豊かな時間を提供した。今年度はいまいゆうぞう・はいだしょうこファンタジーコンサート。	自主

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

利用実績

○市民文化会館

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
大ホール	230	177,604	演奏会・講演会・研究大会等
小ホール	284	62,465	ピアノ発表会・講演会等
展示室A	157	38,513	絵画・彫塑・書道・花展等
展示室B	182	23,307	〃
リハーサル室・練習室	812	36,885	音楽・舞踊等各種リハーサル
会議室・和室	321	5,273	茶華道・会議等
計	1,986	344,047	

○市民ギャラリー

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
展示室A・B・C	396	31,395	絵画・彫塑・書道・花展等
サロン	—	1,664	
計	396	33,059	

○総合計

総 合 計	2,382	377,106	
-------	-------	---------	--

3 視聴覚ライブラリー

広く市民に親しまれ、有効活用していただく視聴覚教材や機材の利用の促進を図るとともに、学習教材の制作を実施しました。講習会などを通じて、市民に視聴覚機器の普及を図るとともに、その後はボランティア活動などにつながるような事業の展開を図りました。

■事業

ビデオ講習会などを通して視聴覚教材操作の習熟を進め、ビデオ機器の活用を図りました。映像ボランティアの育成にも力を入れました。映像ボランティアと連携して視聴覚教材制作することにより、充実した学習教材の提供を図りました。「視聴覚だより」「視聴覚教育要覧」の発行などの活用により、学校教育、生涯学習分野へ広く情報の発信を進めました。

■施設運営

視聴覚教材、機材に精通するための研修をすすめ、利用者の支援などきめ細かな市民サービスに努めました。また、市民の文化活動を推進するため、職員の資質向上や定期的な施設の安全確認を進め、効率的、効果的、かつ安全・安心で快適に利用していただくことのできる施設づくりのための環境整備を図りました。施設のPR活動に積極的に取り組み、市民に親しまれる施設をめざした運営を行いました。

事業一覧

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
映像による 豊田の文化証言記録	通年	—	調査 資料収集 地域の文化を担った先達の思想や業績などを映像により記録し活用した。平成 23 年度は、消えた伝統芸能と題し、小田木人形座の調査、資料収集を行った。	受託
とよたの人物記 アニメ制作事業	通年	—	調査 資料収集 豊田市にゆかりの人物にスポットをあて、子どもから大人まで感動できるアニメ作品を制作した。平成 23 年度は、古橋源六郎暉兒を取り上げた。	受託
視聴覚だより及び 視聴覚教育要覧の発行	通年	—	調査 資料収集 ライブラリー情報として毎月のたよりと、前年度の記録を中心とした要覧を発行した。	受託
ビデオ講習会他 各種講習会事業	通年	20 人	講座、セミナー 育成 視聴覚機器活用の裾野を広げるためのビデオ講習会などを実施した。	受託

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

利用実績

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
編集スタジオ	876	1,253	16ミリフィルム・VTR編集
教材・機材貸出	876	(1,752 本)	16ミリフィルム・VTR等貸出し
集会室・研修室 等	2,598	60,744	会議・研修会・講演会等
計	4,350	61,997	

4 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術文化との出会い」、「伝統文化の継承」、「市民参加による芸術文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めました。

■事業

世界的な一流の公演と親しみやすい公演のバランスを重視しながら、独自性の高い事業企画を目指すとともに、音楽団体や保存会等との共働により、地域文化の振興につながる事業を展開しました。また、子どもから高齢者まで気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しく体験できる事業を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図りました。

■施設運営

市民の文化活動の促進を図るため、利用手続きや利用方法において利用者側の立場に立った助言・指導を行い、利用率向上を図るとともに、利用者に施設運営・設備に関するアンケートを実施することで、意見・要望を把握し、より使いやすい快適な施設運営に努めました。

事業一覧

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期 日	人 数	内 容	事業区分
アウトリーチコンサート ②（公共ホール音楽活性化事業）	2月17日 ～ 19日	316人	自主公演 (財)地域創造の助成事業。地域創造が派遣するアーティストによる施設・企業等でのミニ・コンサートやワークショップとホールでのコンサートを開催した。	自主
オペラコンチェルタンテ 歌劇「蝶々夫人」ハイライト	4月24日	800人	自主公演 90分で気軽に楽しむオペラ・ハイライト公演を開催した。第2回は、プッチーニの名作「蝶々夫人」の名場面集を開催した。	共催
五月能	5月1日	305人	自主公演 能「求塚」／梅若紀彰（観世流） 狂言「髭櫓」／野村万作（和泉流）を開催した。	共催
第3回 映画音楽コンサート	5月29日	952人	自主公演 指揮・竹本泰蔵と名フィルによる映画音楽コンサートを開催した。ナビゲーターは小堀勝啓。中央図書館で映画資料展を同時開催した。	共催
足立さつきの「日本の歌」シリーズ全2回	6月5日 11月13日	846人	自主公演 日本を代表するソプラノ歌手・足立さつきによる「日本の歌」2回シリーズを開催した。会場のお客様も一緒に歌うコーナーを設けた。	共催

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

日本の伝統芸能シリーズ 24「唄は流れる～江戸から 出た唄・江戸へ来た唄」	6月12日	252人	自主公演	踊りと民謡をテーマに「木曾踊り」と地元豊田の「西山万歳」などの日本の伝統芸能鑑賞会を開催した。また、本條秀太郎氏による俗曲、端唄なども紹介した。	共催
世界音楽の旅シリーズ ③「ジプシー音楽の世界」	7月3日	729人	自主公演	世界の本場の音楽を身近で楽しむシリーズ第3回を開催した。ジプシーヴァイオリン奏者レゴツキ率いるバンドによるハンガリーのジプシー音楽の世界を紹介した。	共催
リスト生誕200年記念 リスト編作「ベートーヴェン交響曲集」連続ピアノ・リサイタル(全4回シリーズ)	7月9日 8月20日 11月5日 12月17日	1,717人	自主公演	リストが編作したベートーヴェンのオーケストラ曲をピアノで聴くオリジナル・ピアノコンサートを開催した。出演はヴィタリー・ピサレンコ、フランチェスコ・ニコロージほか。	共催
七月能	7月16日	337人	自主公演	能「浮舟」／櫻間金記(金春流)語り・朗読／若村麻由美を開催した。	共催
夏休み親子で楽しむ わくわく能楽体験	8月28日	254人	自主公演	公演鑑賞とワークショップで能楽に親しむ親子向けイベントを開催した。	共催
狂言づくし	9月11日	353人	自主公演	名古屋の狂言共同社と萬狂言による古典狂言と新作狂言鑑賞会を開催した。	共催
市民 クラシックコンサート	9月17日 18日	1,537人	自主公演	市内在住、在勤、在学、出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催した。	共催
ルドガー・ローマン オルガン・リサイタル	9月23日	309人	自主公演	世界的オルガニスト、ドイツのルドガー・ローマンによるオルガン・リサイタルを開催した。	共催
ウィーンの森 バーデン市劇場歌劇 「カルメン」	9月25日	676人	主催公演	ビゼーの名曲オペラ「カルメン」を開催した。	共催
ベルリン放送交響楽団	10月9日	678人	主催公演	1923年創設ドイツ最古の放送オーケストラの演奏会を開催した。巨匠マレク・ヤノフスキの指揮でドイツ音楽の真髄に触れる機会を設けた。	共催
イ・ムジチ合奏団	10月23日	804人	主催公演	結成60周年を迎える世界で最も有名な弦楽アンサンブル演奏会を開催した。ヴィヴァルディの「四季」ほか、坂本龍一に委嘱した新曲を演奏した。	共催
日本の伝統芸能シリーズ25 「池辺晋一郎が案内する 日本音楽の今～古典の あじわい・現代のいぶき」	10月26日	277人	自主公演	作曲家・池辺氏による日本の古典音楽と楽器の魅力をテーマとした日本の伝統芸能鑑賞会を開催した。	共催

市民演能会	11月26日 27日	267人	自主公演	能楽愛好家の方々に発表の場を提供する市民参加型事業を開催した。	共催
特別公演	11月12日	216人	自主公演	能「朝長」／豊嶋三千春（金剛流）語り・朗読／国井雅比古（NHKアナウンサー）	共催
ロジェ・ワーグナー 合唱団	12月3日	782人	主催公演	1949年創設。グラミー賞、ハリウッド・スター賞など多くの栄光に輝く世界で最も有名なアメリカのコーラス・グループによるコンサートを開催した。	共催
十二月能	12月18日	193人	自主公演	能「鉢木」／梅若万三郎（観世流）狂言「蝸牛」／三宅右近（和泉流）を開催した。	共催
コンサートホール・ フェスティバル	12月25日	875人	自主公演	コンサートホール全館を公開して行うワークショップ、楽器体験、演奏会を企画・実施した。	共催
ウィーン・シュトラウス・フェスティバル・ オーケストラ ニューイヤー・コンサート	1月8日	849人	主催公演	ウィーン・ワルツのカリスマ指揮者ペーター・グートによるエンターテインメント性の高い楽しいニューイヤー・コンサートを開催した。	共催
新春能	1月21日	264人	自主公演	能「養老」／観世鍬之丞（観世流）を開催した。狂言「三本柱」／狂言共同社（和泉流）を開催した。	共催
ベルナール・フォックルール オルガン・リサイタル	2月25日	307人	自主公演	世界的オルガニスト、ベルギーのベルナール・フォックルールによるオルガン・リサイタルを開催した。	共催
とよた フレッシュコンサート	3月3日	359人	自主公演	今春大学を卒業する市内出身の新人演奏家によるコンサートを開催した。	共催
三月能	3月10日	204人	自主公演	能「田村」／長田驍（喜多流）狂言「鈍太郎」／茂山七五三（大蔵流）を開催した。	共催
舘野 泉&ヤンネ舘野 ピアノ・リサイタル	3月17日	586人	主催公演	フィンランド在住の左手のピアニスト・舘野泉とその息子でヴァイオリニストのヤンネとの共演によるコンサートを開催した。	共催
創立100周年 東京フィルハーモニー 交響楽団 特別演奏会	3月21日	662人	主催公演	創立100周年を迎える日本最古のオーケストラ公演を開催した。 ※公演中止になったバーバラ・ヘンドリックス&ノルウェー・アークティック・フィルハーモニーの代替公演。	共催

お昼のパイプオルガン コンサート	5月19日 8月3日 3月9日	307人 661人 221人	自主公演	気軽にパイプオルガンの魅力に 親んでもらう 60 分のランチ タイム・コンサートを開催した。	共催
お昼の名曲コンサート 第 29 回～第 34 回	4月15日 6月10日 9月14日 10月12日 11月29日 3月1日	372人 497人 507人 314人 368人 313人	自主公演	クラシックの名曲を気軽に親し む 60 分のランチタイム・コンサ ートを開催した。	共催
アウトリーチコンサート	年 24 回	2,775 人	自主公演	市内各地で市民演奏家によるコ ンサートを開催した。(市役所ロ ビーコンサート、出前コンサ ート等)	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内	容	事業区分
パイプオルガン 演奏体験講座	8月24日 25日	26人	体験活動 等	ホールのブランボー・オルガン を実際に演奏することのできる 体験講座を開催した。	共催
狂言体験教室	1月31日 ～ 2月25日 (8日間)	9人 のべ 72人	体験活動 等	発声方法や歩き方など狂言の代 表的な所作を体験する教室を開 催した。	共催
青少年音楽教室	通 年	31人	講座、セミナー、 育成	市内児童・生徒を対象に少人数 の音楽教室を開催。楽器に触れ、 演奏法の基礎を習得する機会を 提供した。	共催
パイプオルガンを 楽しむための講座	9月7日 10月21日 1月27日	301人	講座、セミナー、 育成	オルガンへの興味を深め、より 親んでもらうための映像と演奏 を交えた講座を開催した。	共催
ふらっと能楽堂	4月17日 6月11日 2月18日	273人	講座、セミナー、 育成	気軽に能楽・伝統芸能に親しむ ための初級者講座を開催した。	共催
能狂言が見たくなる 講座	8月21日 9月19日 1月15日 2月26日	579人	講座、セミナー、 育成	様々な視点から能・狂言の魅力 にせまる講座を開催した。	共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内	容	事業区分
豊田市ジュニア オーケストラ運営	通 年	団員 58人	講座、セミナー、 育成	豊田市ジュニアオーケストラ を運営。年2回の定期演奏会な どの活動を行った。	受託

利用実績

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
コンサートホール	192	54,690	コンサート等
能楽堂	52	12,662	能・狂言・その他邦楽等
小ホール	100	4,301	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室、板の間	442	5,035	音楽・能・謡曲等のリハーサル
見学	24	605	
計	810	77,293	

5 青少年センター

財団中期目標計画に基づき、青少年団体・サークルとの相互協力体制を確立し、共働による事業展開を推進しました。また、青少年指導者の養成とボランティア体験活動の推進、青年スタッフの活用、ニート・ひきこもりや未婚・晩婚化など青年課題に対応する事業の推進、市子連・青少年団体傷害互助会の事務局機能の強化を図りました。

■事業

青少年の自発的な社会参加を支援する青少年指導者養成事業、知識教養の習得と仲間づくりを実現する青少年交流学习事業、結婚やニート問題に対応する青年自立支援事業を展開しました。さらに、青少年団体の振興・発展に資するため、青少年団体活動支援事業として子ども会事務支援、レクリエーション指導者派遣、活動の安全意識向上と傷害見舞金給付のための青少年団体傷害互助会など、事業の充実を図りました。

■施設運営

改善運動への全員参加、危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、利用者懇談会の開催、利用者アンケートの実施など、市民の安全・安心・快適な利用のために、効率的な管理運営と市民サービス向上に努めました。また、メール配信登録者への情報提供、ホームページの充実や利用相談窓口の整備など、情報発信機能の向上を図るとともに、職員の専門知識・能力向上のため専門研修への参加や職場研修を推進しました。

事業一覧

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
You me フェスタ 2011	5月14日	44人 (注1)	体験活動等 野外体験活動やレクリエーションを通して、男女の健全な出会いを提供し交流を図る機会を提供した。	共催
リラクゼーション講座	6～7月 4回	24人のべ 78人	講座、セミナー、育成 軽運動を通して心身のリフレッシュをしながら、男女の健全な出会いの提供と交流を図る講座を開催した。	共催
ゆかた着付け教室	5～7月 6回	13人のべ 67人	講座、セミナー、育成 おいでんまつりや地区の盆踊りに向けて、自分で浴衣を着用できるよう交流学习教室を開催した。	共催
野外活動講座	5～10月 5回 11～3月 5回	前期17人 後期26人のべ 203人	講座、セミナー、育成 野外活動やスポーツの体験学習を通して、仲間づくりを行い、青年リーダーを育成した。	共催
料理教室 スタンダード ワンディッキング	5～12月 ス各5回 ワ各2回	ス60人 ワ50人	講座、セミナー、育成 家庭料理の習得を通して「つくる」「食べる」喜びを共感し、男女の健全な出会いの提供と交流を図る教室を開催した。	共催

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業
 〈注1〉ボランティアスタッフ・実行委員を含んだ人数

こども茶華道教室	6～3月 11回	27人 のべ 211人	講座、セミナー、 育成	小・中学生が茶華道の体験学習を通して伝統文化に親しみ、マナーと礼儀を身につける講座を開催した。	共催
Y o u ・ 友 ・ 遊	8月27日 2月18日	43人 58人	体験活動等	結婚を希望する青年男女に健全な出会いの場を提供した。	共催
こどもものづくり工房	8月・1月 4回	216人 (注1)	体験活動等	小・中学生がものづくり体験を通して、創造する楽しさや科学に対する興味を深めるとともに、家族で作品を作る楽しさを体験する機会を提供した。	共催
スローライフ講座 (スローフード講座)	8～3月 8回	24人 のべ 136人	講座、セミナー、 育成	環境に優しい生活や食の根本を学びながら、男女の健全な出会いの場を提供し、交流を図る講座を開催した。	共催
文化体験教室	11月 2回	9人 のべ 16人	講座、セミナー、 育成	文化に親しみながら個人の教養を高め、仲間づくりを図る教室を開催した。	共催
軽スポーツ体験講座	11～12月 4回	23人 のべ 63人	講座、セミナー、 育成	軽スポーツを通して健康の大切さを考えるとともに、男女の健全な出会いの提供と交流を図る講座を開催した。	共催
着付け教室	10～12月 8回	13人 のべ 72人	講座、セミナー、 育成	伝統文化への理解と着付けの技術習得を図るとともに、仲間づくりと交流を図る教室を開催した。	共催
ブライダル講座	10月16日	236名 (注1)	体験活動等	ブライダルをキーワードに他者とのコミュニケーションの方法を学びながら、未婚化・晩婚化を青年自身の問題として考える機会を提供した。	共催
センスアップセミナー (ブライダル講座と 合同開催含む)	9月～3月 4回	75人	講座、セミナー、 育成	メイクやカラーコーディネイトなどの基本を学び、社会人としての基本的なマナーを習得する機会を提供した。	共催
レク指導者養成講座	11～2月 4回	92人	講座、セミナー、 育成	レク団体との協働により、子ども会や自治区などの催事におけるレクリエーションリーダーを養成した。	共催
自立支援講座	11月2日	25人 (注1)	体験活動等	社会生活に不安を持つ若者に対して酪農を通じて人との交流活動体験の機会を提供した。	共催
クリスマスパーティー	12月18日	222人 のべ 278人 (注1)	体験活動等	青年による実行委員会の企画・運営により、ホテルでのクリスマスパーティーを開催し、男女の健全な出会いの機会を提供した。	共催

新春こども体験会	1月8日	1,766人	体験活動等	青少年や青少年団体との協働により、もちつき体験会などを企画・実施し、利用者間の相互協力体制を強化すると同時に、地域住民との交流を図る機会を提供した。	共催
スイーツ教室	2～3月 2回	31人 のべ 51人	講座、セミナー、 育成	女性に人気のスイーツの料理の習得を通して「つくる」「食べる」喜びを共感し、男女の健全な出会いと交流を図る講座を開催した。	共催
高校生ボランティア スクール	5～3月各 コース13回	登録 122人 のべ 1,061人	講座、セミナー、 育成	さまざまなボランティア活動や地域、社会参加を体験し、人とのふれあい・語らいを通して、自立心と思いやりをもった青少年を育成した。保育コース・福祉コース・レクコース(野外センターと連携)	受託
たまり場事業	通 年	登録者数 2,848人 のべ 30,745人	体験活動等	軽運動室での卓球・ダンス、インターネット、音楽練習、また学習開放など、青少年が気軽に利用できる施設づくりに努め、情報交換や交流を図る機会を提供した。	受託

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期 日		内 容		事業区分
豊田市青少年団体 傷害互助会	通 年	641 団体 37,890 人	その他	青少年団体活動の安全確保と事故防止のため、安全意識の高揚を図るとともに、不慮の事故に対して見舞金等の給付を行い、青少年団体の支援を行った。（見舞金：53 件）	自主
平成 23 年度 財団青少年表彰	6 月 5 日	功労賞 3 人 奨励賞 1 人	その他	財団大会にて、青少年健全育成に優れた業績をあげた団体、功労者を称えた。	自主
ユースサポーター養成講座 （公開市民講座含む）	8 月～11 月 8 回	10 人 のべ 135 人	その他	社会的に未熟な青年が自立した市民になるための支援者を養成し、総合的に青年の社会的自立を支援した。	自主
宿泊モデル子ども会支援	7 月～2 月 7 回	362 人	その他	総合野外センターを宿泊利用する子ども会の支援を行うことにより、子ども会活動の活性化を図るとともに、総合野外センター利用を促進した。（総合野外センターと連携）	自主

新春交流会	1月8日	121人	その他	青少年育成団体、サークル連盟、利用青年の交流を図る機会を提供することにより、青少年団体を支援し、青少年健全育成を推進した。	自主
レクリエーション団体 会議及びレクリエーション指導者派遣	通 年	会議 11 回 派遣 108 回	相談・助言	レクリエーション団体代表者の会議を開催して情報交換を行うとともに、子ども会などへレクリエーション指導者を派遣し、活動支援を行った。	共催
子ども会事務支援	通 年	—	相談・助言	豊田市子ども会育成連絡協議会（市子連）の会計事務を中心とした事務支援を行い、市子連の活動を推進した。（市内：446単位子ども会）	共催
自立支援相談会	5月～3月 毎月第2・4木曜日	24回 96人	相談・助言	社会生活に不安を持つ若者に対して心理カウンセラーによる自立支援の相談を行った。	受託

利用実績

○青年センター（1F）

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
集会室・音楽室・軽運動室 等	3,107	28,725	会議・バンド練習・卓球・ダンス 等

○勤労青少年ホーム（2F）

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
大会議室・視聴覚室 等	2,488	30,389	会議・研修会・映画会・茶華道 等

○その他

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
団体室・ロビー 等	583	40,486	登録団体作業・会議・たまり場 等

（館外利用含む）

○総合計

総 合 計	6,178	99,600	
-------	-------	--------	--

6 総合野外センター

市の野外活動の拠点施設として、こども園、小学校、中学校のほか、子ども会などの青少年団体の野外体験学習の受け入れ・活動指導を通して青少年の健全育成を図りました。また、施設を利用される団体に、「豊かな自然がある」「宿泊できる」などの、施設の特色を最大限に活用した魅力ある活動プログラムが提供できるよう、自然環境を活かした活動プログラムの開発や、星空観察、ナイトハイキング、キャンプファイヤー等の夜間活動プログラムの充実に努めました。

■事業

こどもの「生きる力」を高めることをテーマとした事業を積極的に展開しました。「チャレンジキャンプ」「山の子学級」「六所のつどい」では、子供たちがより自然の素晴らしさを感じたり、たくましさを身につける機会とするため、学校キャンプでは体験できないような活動を実施しました。また、「親子でキャンプ」や「ファミリーキャンプ」では野外活動を通して親子で語りあい触れ合う場を提供しました。

■施設運営

学校以外の青少年団体の利用を促進するため、利用希望団体が多い夏休み期間中の月曜日を開館し、利用受入枠の増加に努めました。また施設面においては、利用者が安全に施設を利用できるよう、利用者の視点で施設、設備の点検を実施し、不具合が見つければ早急に対応できる体制づくりに努めました。併せて、施設の営繕や自然環境の保全作業についての自主管理能力を向上させ、経費の削減を積極的に図りました。

事業一覧

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期 日	人 数	内 容		事業区分
キャンプスタッフ トレーニングキャンプ	5月 28～29日	36人	講座、セミナー、 育成	キャンプの基礎知識やスタッフとしての基礎技能を習得させる講習会を開催した。(希望者は当所スタッフとして登録)11月はデーキャンプで実施。	共催
	6月 25～26日	46人			
	11月3日	37人			
チャレンジキャンプ	8月 2～6日 (4泊5日)	35人	体験活動等	共同生活や自然の中でのゆとりある活動を通して、主体性や問題を解決する力、集団の中で協調性や社会性を身につける機会を提供した。また、学校長期キャンプ実施を視野に入れた、基礎資料の蓄積を図った。	共催
宿泊モデル子ども会	通年	7団体 447人	体験活動等	プログラム立案から当日運営までを全面的にサポートし、子ども会の宿泊利用促進と宿泊プログラムの開発をした。(青少年センター、豊田子ども会育成連絡協議会と連携)	共催

※事業区分について: 自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

六所のつどい	11月 5～6日	24人	体験活動等	季節に応じた自然体験を通して、自然の大切さ、すばらしさを学ぶとともに、集団宿泊体験の中から、仲間作りや協力することの大切さを学ぶ機会を提供した。	共催
	12月 23～24日	32人			
	2月 18～19日	26人			
キャンプインストラクター 養成講習会	3月 2～4日 2泊3日	14人	講座、セミナー、 育成	青年を対象にキャンプリーダーとしての基礎知識や技能を修得できる講習会を開催した。(受講後、希望者にキャンプ協会公認インストラクター資格試験を実施し、13名合格)	共催
星を見る会	11月26日	86人	体験活動等	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察するとともに、自然の大切さ、すばらしさを学ぶ機会を提供した。(産業文化センターと連携)	共催
	3月10日	61人			
山の子学級	5～12月 (年6回)	48人	体験活動等	六所山の夏から秋の活動を通して自然の厳しさや生きることの大切さを仲間と協力しながら学ぶ機会を提供した。	共催
親子 de キャンプ	4月 ～3月 年6回	46家族 150人	体験活動等	野外活動の基礎を学ぶとともに、親子で触れ合う場を提供した。4月、9月、11月、2月は1泊2日、10月、3月はデーキャンプで実施した。	共催
ファミリーキャンプ (家族開放)	年7回	164家族 682人	体験活動等	家族利用者に総合野外センターを開放することで、ふれあい・語らいの機会を提供した。6月・7月・10月・12月・1月は1泊2日、5月はデーキャンプ3日間、8月はデーキャンプ4日間と4泊5日で開催した。	共催

利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
少年自然の家	220	25,009	宿泊研修等
青少年キャンプ場	457	35,672	野外活動等
運動広場	44	6,750	軽スポーツ等
資料館	18	949	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	105	11,797	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	37	2,779	〃
計	881	82,956	

7 産業文化センター

市民からの信頼を深め行政の期待に応えるために、多様な利用者ニーズを的確に把握し、より質の高いサービスを提供することを心がけるとともに、限られた予算の中で、いかに安心安全で効果的な施設運営が行えるかを追求しました。また、市内唯一の科学に関する教育の拠点施設として、市民が気軽に科学に触れられる生涯学習の機会の拡充に努めるとともに、青少年の科学に対する好奇心が深められる事業を実施しました。

■事業

プラネタリウムの子ども番組「ポケモン」が過去に例のない程の人気を得て、夏休み期間中、連日、臨時放映し対応いたしました。その相乗効果もあり、サイエンス事業、特に「ミニワークショップ」の参加者数は前年度実績の43%増となりました。また、昨年度、好評を得た「星空コンサート」を星空散歩スペシャルとして開催し、天文ファンのみならず、音楽ファンなど幅広い層の方に、プラネタリウムならではの演出空間を堪能いただきました。

■施設運営

設置目的の達成に向けて、より利用しやすい施設を目指し、施設の貸出基準の見直しと緩和などにより受付事務の効率化を図るとともに、利用率の向上に努めました。また、CSアンケートなどから利用者ニーズを的確に把握し、柔軟な対応を心がけることにより利用者満足度（CS）の向上を目指し、経費の削減と安全管理に対しては、職員一人ひとりが知恵を出して真剣に取り組み、市民から信頼される施設運営を行いました。

事業一覧

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期 日	人 数	内 容		事業区分
星空散歩スペシャル	12月3日	昼の部 145人 夜の部 159人	体験活動等	プラネタリウムの満天の星空のもとでの地元演奏家によるクラシックコンサート「輝く金管五重奏」を開催した。 出演：ステラブラスクインテット	自主
星を見る会	5月28日	63人	体験活動等	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、野外センターで本物の星空を大型望遠鏡で観望する機会を提供した。 (総合野外センターと連携)	自主
	9月3日	39人			
	11月26日	63人			
	3月10日	58人			
事業支援者育成事業	通 年	29人	講座、セミナー、育成	天文分野、サイエンス・ものづくり分野の事業支援者の育成を図った。	自主
夏休み自由研究相談会	8月6日 8月7日	451人	体験活動等	夏休みの小中学生の自由研究に関する展示と分野ごとの相談会を実施した。	受託

※事業区分について： 自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

サイエンスクラブ	5月 21 日 6月 18 日 7月 16 日 7月 23 日 (補講) 11月 19 日 12月 17 日 12月 23 日 (補講) 1月 21 日	30 人 のべ 189 人	講座、セミナー育成	毎回テーマを変え、科学に関する実験等を行い、一年かけて科学的探究心を養う講座を開催した。今年の内容は電子リコーダーの製作を行った。	受託
第6回サイエンス スクール	12月 8 日	83 人	講座、セミナー育成	中学校・高等学校に呼びかけ、理科活動の一環として、サイエンスショー制作に取り組み、科学体験館で実演した。参加校3校 24 人 見学者 59 人	受託
天文セミナー	6月 26 日 12月 10 日 3月 3 日 3月 24 日	107 人 67 人 77 人 90 人	体験活動等	初心者を対象とした実技体験や天文に関する講演を行い、広く天文に関心をよせる機会を提供した。	受託
アストロクラブ 初級コース	6月 5 日 7月 3 日 9月 4 日 12月 4 日 1月 8 日 2月 5 日	63 人 のべ 378 人	講座、セミナー育成	天文の基礎知識や星座の見つけ方などを学ぶ機会を提供した。	受託
アストロクラブ 中級コース	6月 13 日 6月 27 日 9月 12 日 12月 12 日 1月 16 日 2月 13 日	19 人 のべ 114 人	講座、セミナー育成	望遠鏡製作や操作体験を行い、天体観察に必要な知識、技術を学ぶ機会を提供した。	受託
アストロクラブ 親子天体観測会	8月 27 日	75 人	講座、セミナー育成	クラブ会員、保護者を対象に、星のよく見える場所で天体観望会を開催した。	受託
親子天文教室	8月 6 日 2月 25 日	90 人 111 人	講座、セミナー育成	親子を対象に天文・宇宙について分かりやすく紹介し天文・宇宙に興味を持つ機会を提供した。	受託
サイエンスショー 一般向け	土曜1回 日曜2回	9,818 人	体験活動等	科学の原理など分かりやすく紹介するパフォーマンスあふれるサイエンスショーを実施した。スペシャルサイエンスショー2回 一般向け 148 回	受託
サイエンスショー 学習・団体向け	通 年	8,606 人	体験活動等	市内のこども園、幼稚園、小学校の学習利用向けや一般団体向けにサイエンスショーを実施した。	受託

ミニ ワークショップ	毎週土曜日・祝日 夏・冬・春 休み	24,217 人	体験活動等	20 分～30 分でできる簡単な工 作を実施した。	受託
ワークショップ	通 年	1,054 人	体験活動等	1 時間半から 2 時間でできる実 験・工作教室を実施し、より深く ものづくり・科学の楽しさを体験 する機会を提供した。	受託
出前科学教室	9 月 25 日 10 月 2 日 10 月 30 日 12 月 18 日	260 人	体験活動等	出前という形で交流館などに出 向き、ワークショップ型の科学 教室やサイエンスショーを実施 した。	受託
プラネタリウム 投映事業	通 年	61,728 人	体験活動等	一般向け・こども向け番組の 投映、関連イベント開催によ る利用促進を行った。	受託
出前天体観測会	19 回/年	689 人	体験活動等	出前という形で交流館などに出 向き、天体観望会を実施し、天 文・宇宙に興味を持つ機会を提 供した。	受託
宇宙絵画展	6 月 22 日 ～ 2 月 19 日	165,279 人	体験活動等	園児が描いた宇宙・月・星座な どの絵を展示した。 参加園 88 出展者 3,210 人 見学者 162,069 人	受託
ものづくりひろば	土・日	7,507 人	体験活動等	幼児から小学生の親子がもの づくりの楽しさを体験の場を提 供した。	受託
夏休み工作教室	7 月 24 日 7 月 31 日 8 月 7 日	118 人	体験活動等	夏休み期間中に小学校の中・ 高学年が工作を作って遊ぶ体 験の場を提供した。	受託
出前工作教室	6 月 18 日 8 月 17 日 10 月 23 日 11 月 16 日 11 月 27 日	112 人	体験活動等	交流館などへ出前工作指導を 実施した。	受託

利用実績

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
小ホール	210	28,086	講演会・発表会等
多目的ホール	252	39,654	展示会・研修会・パーティー等
大広間	192	7,940	展示会・研修会等
視聴覚室・応接室・会議室等	3,824	83,901	会議・研修会・打合せ等
プラネタリウム	871	63,101	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	311	211,725	学習見学・一般見学等
喜楽亭	66	9,159	茶会等
その他	5,448	184,675	中日文化センター等
計	11,174	628,241	

8 交流館

各交流館では、「地域課題の対応支援」「地域住民の参画」を重要な視点として各地域の特色を活かした運営を目指すと同時に地域活動・課題の解決支援のための相談事業にも力を注ぎました。交流館の取り組みについては、交流館報・ホームページ・広報とよた・報道機関へ積極的に情報を提供し、効果的なPRに努めました。

■事業

各交流館では、市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供しました。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮しあう場も提供しました。人が輝き、環境にやさしく、躍進するまちを描きながら、「人づくり」「地域づくり」「生きがいつくり」の事業を展開しました。

■施設運営

地域住民に愛され、生涯学習活動や地域課題解決の拠点施設となるよう、子供から老人まで訪れる利用者の方々が何を求めているかを把握し、職員全員で顧客満足の推進に努めました。また、業務に必要な専門的研修を実施することにより、職員の資質向上を図りました。

事業一覧

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

○ 期日:通年 ○ 事業内容の区分:講座、セミナー、育成、相談・助言

施設名	事業名	人数	内 容	事業区分
逢妻交流館	マタニティ講座、オータムコンサート、逢妻花クラブ、夏休みこどもチャレンジなど 15 件	630 人	家庭や地域で行う子育てなどの「マタニティ講座」などを推進し、交流館が地域づくりの拠点となる連携事業を実施した。芝生での「オータムコンサート」など交流館の特色を活かした事業を企画し、若者に交流館への関心を持ってもらえる企画運営を行った。地域内における連携と交流を図り、学習を通じた地域づくり・生きがいつくり・仲間づくりの機会を提供した。	受託
旭交流館	「はじめの一步、まちづくり」講座、あひる学級 2011、旭げんき倶楽部 2011 など 19 件	560 人	未就園児親子の共育の機会を提供すると共に、住民が積極的に関わる子育て、児童・青少年の家庭教育を支援した。団塊世代や高齢者を対象に、生きがい探しや仲間づくり、健康づくりの機会を提供した。旭地区の豊かな自然環境を守る、活かす、楽しむ講座を展開した。地域への理解、愛着、活性化を目指す事業を開催し、住民への問題提起や解決の糸口を見つける機会を提供した。	受託

※事業区分について: 自主—当財団独自の事業、共催—豊田市との共催事業、受託—豊田市から委託を受けて実施する事業

朝日丘交流館	家庭教育講座「すくすく赤ちゃん」、朝日丘おたすけスタッフ、ひだまりサロンなど 16 件	3,720 人	地域ニーズの高いベビー講座を通して、子育てグループ活動の活性化やネットワークづくりの支援、多様な子育てに関する情報提供などを行った。自主グループや地域講師らの学習成果の還元や活動をアピールする機会をつくり、地域交流の拠点施設として、住民が気軽に集い、情報交換などができるたまり場づくりとして「ひだまりサロン」を実施した。	受託
足助交流館	ザ・飯盛座「お姫滝幻想」、あすけの町並み塾、防災講演会、ロビーコンサートなど 15 件	1,015 人	地元講師を活用し、学習意欲を促す事業を実施した。コミュニティ会議の支援、地域づくり活動の活性化を推進した。足助らしさを大切にした事業、地域リーダーをはじめ交流館利用者団体を育成、支援をする事業を行った。地域住民の自主性を尊重し、後継者を育てる事業、他館や中学校・高校・子ども会と連携した事業を実施した。	受託
井郷交流館	水無瀬川クリーンアップ大作戦、図書室サポーター養成講座、子育て「コーチング」など 13 件	1,669 人	地域課題事業として地域課題を発掘、解決する事業、解決する人を育てる事業として防災トレーニングを実施した。地域で息づく固有の事業として井郷学遊塾、図書室サポーター養成講座を実施した。広域的な学習事業として趣味・教養を高め、生きがいづくりに寄与する事業など、生涯学習の機会となる事業を提供した。	受託
石野交流館	地域医療講演会、親子竹講座、優れた食材マコモタケを育てよう、歴史ウォークなど 13 件	719 人	高齢者が健康でいきいきと学ぶことができる事業、子どもたちを対象に地域特産の竹を有効活用した事業、子どもと親の共育支援・親育ての家庭教育支援事業、郷土の自然や歴史文化に触れることで地域の良さを学び、地域を考える事業を提供した。コミュニティ会議等諸団体と連携し、地域課題解決に向けた取り組みを支援した。	受託
稲武交流館	どんぐり広場、稲武の森林を考える、稲武を知る、日本を学ぼう、体験!フラダンスなど 23 件	495 人	未就園児を持つ親が安心して子育てができる支援講座、小学生を対象にした講座の充実を図った。稲武の伝統文化や歴史、自然について学ぶ事業を開催し、地域住民に広く伝えていった。地域講師を育成、交流館の活用による異世代交流を図り、「人づくり」「地域づくり」を推進した。コミュニティ会議及び稲武地区文化団体との連携により地域力を高め、ふれあいまつりの実現を図った。	受託
梅坪台交流館	子育てHOTサロン梅坪台、食育講座、環境講座「梅ecoくらぶ」、月見の会など 28 件	1,589 人	子どもを対象にした講座等を企画し、地域と共に子育てに取り組みました。食育講座はコミュニティ会議の事業とは視点を替えて実施した。環境講座は自主グループと共に入門者向けの優しい講座を開催し、エコ意識の向上を目指す講座として実施した。地域力の向上事業として日本の伝統文化である「月見の会」や地域住民が自主的に実践する事業を支援する「地域応援講座」を実施した。	受託

小原交流館	小原の歴史探訪講座、大人の森遊び講座、クッキングセミナー講座、交通安全教室など 10 件	431 人	「自然」「歴史」「文化」を視点とし地域ボランティアを活用した講座を開設した。自主グループ等との協働、地域講師の積極的な活用と人材を発掘し、住民が気軽に交流館を利用できるようにつなげた。コミュニティ事業の支援体制を確立し、地域住民と共に事業を実施した。高齢化の進む小原地区において、介護食を含めた食生活を学び、地域での暮らしに誇りを持つ学習の機会を提供した。	受託
上郷交流館	地域を考える「地域に広めよう心の輪ひびけコース」、なるほど達人塾、地域講師さんいらっしやいなど 12 件	1,958 人	各種分野のリーダーや団体の力を地域資源力として活かし、世代間を超えた、まちづくり、郷土、生きがいつくり推進の交流拠点とした。地域を考える仕組み「自治能力の向上につながる自治・共働・学習の活動推進循環サイクル」をコミュニティ内に構築し、地域の歴史や文化を学び、現状や問題点、住民の悩みや課題を明らかにし、解決に向けて地域が共働できるように支援を行った。	受託
猿投北交流館	ほたるまつりを楽しみま専科、お母さんのほっとステーション、チャレンジ探検隊など 22 件	5,074 人	地域の課題を掘り起すために、館が地域住民や地域団体をつなぐコーディネーター役になり、より良い地域づくりを進めた。地域の子育てボランティアと連携し、子育て・家庭教育の支援、事業展開を行った。環境モデル都市としてより良い環境を考え、次世代につなげていく事業展開を地域と連携して実施した。館の取組み、館の活動団体や地域の人材についての情報発信を積極的に行った。	受託
猿投台交流館	環境講座「エコ・キッズ探検隊」、防犯講座「安心して暮らせるまちづくり」、はつらつカレッジなど 21 件	900 人	環境モデル都市、エコキャップ回収先進地区、交流館への太陽光発電設備設置計画をなどふまえて、環境について学習できる事業を展開した。コミュニティ会議の各部会との共催事業により、犯罪現状を知り、各自ができる対策を学び、犯罪が起こりにくいまちづくりをめざして、住民の防犯意識向上を図る防犯講座などを行い、まちづくりやシニア世代の生きがいつくり事業を進めた。	受託
下山交流館	下山探訪講座、親子食育講座、下山成人大学、子育てほっぷすてっぷ教室など 14 件	327 人	下山地域の特色を生かし、自然、環境学習を推進すると共に、地域の良さを再認識する事業を実施した。家庭、地域の教育力を高め、地域での子育て支援・世代の仲間づくりを促した。地域住民にとっての学習・活動拠点となるように、地域の自立、共働のための支援をした。高齢者や団塊世代の知識や特技を活かし、健康ではつらつとした、生きがいのある生活を送るための事業の推進を図った。	受託

末野原交流館	末野原史跡ガイドボランティア養成講座、末野原文化サロン、家庭教育講座、ボランティア養成講座など 25 件	2,034 人	史跡ガイドボランティアの養成と組織づくり、文化サロンの出演者や、豊かな経験や技を持つ地域人材の活躍による世代を超えた交流の場づくり事業を展開した。シニア世代が地域力となるきっかけづくり、子育て子育てを応援する家庭教育、体験学習などの機会を提供した。中学生・地域ボランティア活動が活性し、地域づくりにつながるよう、団体と連携しネットワークづくりをめざした。	受託
崇化館交流館	ベビー教室、高齢者「なかよし大学」、読み聞かせボランティア養成講座、地域応援出前講座など 28 件	2,392 人	高齢世代を含めたシニア世代が生きがいを持ち、地域貢献できる機会と場の提供を行った。まちづくりや地域での「子育て」「子育て」などを支援し、これらをサポートする人材育成を行った。人と人、人と地域、地域と地域が繋がる提案、まちづくりを考え実行するネットワークづくりに努めた。環境問題の解決のため住民への気づきの促し、地域ニーズに対応する事業を行った。	受託
高橋交流館	輪・和講座、中学生講座、高橋ことぶき大学、利用者代表者会 T-KUP 会など 27 件	1,253 人	地域住民、自主グループ同士などがふれあうことができるように工夫を凝らした事業を行った。地域の歴史や伝統的な文化を大切に育む活動を推進し、団塊の世代を含むシニアの地域力をまちづくりや館の活動に活かした。コミュニティ会議、幼小中など防災・防犯担当組織等と連携した事業の情報提供、地域住民との情報共有を推進し、自らの活動として、循環的に展開させるよう試みた。	受託
藤岡交流館	コミュニティ会議見学会、わくわくキッズパスポート、藤岡まちづくり活動など 15 件	699 人	シニア世代の力を活かして主体的に活動できる場づくりをすすめる事業、子育ての不安解消・仲間づくりをする事業「わくわくキッズパスポート」など、地域の恵まれた自然環境を活かした事業、地域会議・自治会・コミュニティ会議・地域の学校・自主グループ・地域の活動グループと連携をし、課題解消や地域の活性化に向けた「藤岡まちづくり活動」などに取り組みました。	受託
藤岡南交流館	子育て支援講座「びよっこランド」、親子環境講座、シニア世代の健康講座など 7 件	292 人	今までの児童館、老人福祉センターから、市民だれもが利用できる交流館施設に変わったことを事業の実施を通して、地域住民へ周知した。子育て中の方や、高齢者を対象とした事業「子育て支援講座」・「シニア世代の健康講座」など、利用者の声を活かした事業「親子環境講座」を行い、交流館がまちづくりの拠点施設となることを目指した。	受託

豊南交流館	子育て支援・地域ニーズ講座「絵本の読み語り」、子どもの居場所作り事業「ウインドミル」など 17 件	3,307 人	子育て支援事業を第一の重点事業として、子育て支援・地域ニーズ講座「絵本の読み語り」などの事業の展開をした。人的資源の有効活用（講師として招聘等）を図り、まちづくりに積極的に参加できる人材の育成を行った。ボランティアグループなど社会教育関係団体との連携により、当地域に根ざした子どもの居場所作り事業「ウインドミル」などを展開した。	受託
保見交流館	にほんご教室、こども科学探検隊「宇宙飛行士と交信」、お父さんと遊ぼう、おもしろ理科実験教室など 23 件	648 人	地域住民が国籍や世代を超えて日常生活や文化の交流ができるよう、関係機関と協力し、学習機会の提供と活躍の場づくりを行った。地域の大学との共催により、大学がもつ各専門分野の知識やノウハウを地域住民の学習、健康づくりなどに活用した。少子化・核家族化の中で子育て支援を推進するため、関係機関と連携し妊娠、出産から育児までのとまどいなどを解消する事業を行った。	受託
前林交流館	親子環境講座「めがわキッズ」、ダンディシニア講座「いも堀り、おいもパーティ」、防犯講座など 18 件	1,205 人	防犯面で不安がある地域性をふまえ、「安心して暮らせる安全なまちづくり」を目指し、防犯意識の向上を図り、コミュニティ会議との共働、連携を深めた。新交流館建設が予定されている 4 年先の竣工を見据え、利用者拡大のための中期的事業を企画した。心豊かな子どもたちを地域全体で育む事業、地域の特徴を活かした講座を通して地域の活性化を図る事業を企画・実施した。	受託
益富交流館	ますとみゆるやかネットワーク、サロンますとみ、CO2 削減講座、大人ボランティア支援講座など 23 件	2,523 人	地域活動グループのネットワークを充実させた。コミュニティ会議と共催し、高齢者の地域活動の支援と自主グループの活動の場づくりを行った。家庭教育講座の対象を 1 歳未満の親子とし、マタニティ講座の受講者も続けて参加できる事業を行った。地域の要望と企画する団体等とのコーディネートにより、地域ニーズに応え活動の活性化を図った。環境問題の意識を高める事業を行った。	受託
松平交流館	松平ロビーコンサート、松平いいとこ検定、わたしにご褒美「うふっとランチ」など 27 件	1,708 人	松平地域の特長をさらに生かした「松平を語り隊」・「松平いいとこ検定」などの事業を推進した。身近な学習拠点として、地域交流の機会を提供した。新規来館者の発掘とリピーター化を図る「松平ロビーコンサート」などを実施した。「高齢者教室」の充実と「わたしにご褒美」などがんばるママへの支援を行った。グループの自立と活動の支援、情報の収集・発信を行った。	受託
美里交流館	ハイハイあかちゃんきらきらぐみ、高齢者教室「美里いきいき大学」、わがまちなみさとなど 20 件	984 人	次世代を担う子どもから高齢者までの各世代が気軽に参加でき、楽しめるベビー講座・こどものひろば・高齢者教室を開設した。グループ間交流や他事業と連携した「子どもチャレンジ」・「わがまちなみさと」を行い、地域に埋もれている人材を活用した講座を実施した。シニア世代対象の高齢者教室「美里いきいき大学」において、もう一歩進めた事業展開を行った。	受託

竜神交流館	竜神サンデーサロン、交流館でクラブ活動「やってみよう新聞部」、おせちを作ろうなど 26 件	1,414 人	コミュニティ会議等と連携し、地域課題や地域づくり活動への支援を行った。地域の状況を踏まえた子育て支援事業や親育てのための家庭教育事業を実施した。シニア世代のニーズにあったテーマを検討し、受講後の地域活動への参加の促進を支援した。ものづくり講師として地域の人材を育成・活用し、ものづくりの楽しさ、伝えることの大切さを体験できる企画の充実を図った。	受託
若園交流館	若園歴史探訪講座、リサイクルくる交流会、若園ほっとサロン、若園っ子わんぱく学び探検隊など 19 件	2,147 人	住民の参画の視点で地域の人材を発掘し活用して、交流するサロンとなるような場づくりに努めた。シニア世代が豊かな生活を送るための学習の場や仲間づくりの機会を提供するとともに、地域の講師としての活躍の場づくりに努めた。子育て・家庭教育に関する支援と事業を実施した。各種団体との連携をとり、あらゆる機会を捉えて交流の輪を広げる事業や環境啓発事業を推進した。	受託
若林交流館	縁ジョイシニア塾、エコアップたんけん隊、ウルトラとうさん、自主企画応援事業、若林読書相談事業など 14 件	1,548 人	地域の課題や声を聴く場を設け、共に考え、地域のネットワークづくりを図り、住民主体の事業へとつなげた。コミュニティ会議と共催で、逢妻男川を中心に地域の環境問題について意識を高める講座を実施した。父親の子育て支援や子育てグループとの交流、ネットワークづくりなど地域との連携を深め、家庭教育の向上を図った。「本のそうだん日」事業で本を通じた地域の交流を図った。	受託

利用実績

施設名		件数	人数	利用内容
逢妻交流館	会議室等	2,337	38,005	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	44,544 冊	9,374	図書の貸し出し
	その他	—	33,316	個人利用
旭交流館	会議室等	514	6,920	会議・研修・講座など
	図書室	6,764 冊	1,963	図書の貸し出し
	その他	—	5,989	個人利用
朝日丘交流館	会議室等	5,949	92,356	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	58,727 冊	12,803	図書の貸し出し
	その他	—	50,484	個人利用
足助交流館	会議室等	1,957	40,601	会議・研修・講座など
	図書室	17,014 冊	3,731	図書の貸し出し
	その他	—	5,889	個人利用

トレーニングセンター他 体育施設		1,221	31,700	グラウンド・テニスコート・体育館・ 弓道場利用等
井郷交流館	会議室等	4,180	66,958	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	195,528 冊	37,024	図書の貸し出し
	その他	—	127,438	個人利用
	体育施設	1,574	33,007	体育館・武道場
石野交流館	会議室等	1,863	18,956	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	10,887 冊	2,826	図書の貸し出し
	その他	—	16,373	個人利用
石野運動広場		524	19,932	グラウンド利用
稲武交流館	会議室等	1,022	9,733	会議・研修・講座など
	図書室	4,733 冊	1,565	図書の貸し出し
	その他	—	7,935	個人利用
梅坪台交流館	会議室等	4,204	74,962	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	52,078 冊	13,304	図書の貸し出し
	その他	—	31,832	個人利用
小原交流館	会議室等	1,391	27,380	会議・研修・講座など
	図書室	16,872 冊	3,468	図書の貸し出し
	その他	—	6,777	個人利用
上郷交流館	会議室等	5,038	118,709	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	229,481 冊	42,929	図書の貸し出し
	その他	—	204,524	個人利用
上郷公園		819	35,563	グラウンド利用
猿投北交流館	会議室等	1,897	29,247	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	19,503 冊	4,302	図書の貸し出し
	その他	—	22,957	個人利用
猿投台交流館	会議室等	1,139	23,071	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	19,496 冊	4,699	図書の貸し出し
	その他	—	13,668	個人利用
下山交流館	会議室等	783	17,287	会議・研修・講座など
	図書室	15,821 冊	4,157	図書の貸し出し
	その他	—	15,556	個人利用
末野原交流館	会議室等	3,828	64,063	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	91,011 冊	21,336	図書の貸し出し
	その他	—	56,428	個人利用
末野原運動広場		813	27,372	グラウンド利用

崇化館交流館	会議室等	6,844	97,001	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	42,820 冊	10,152	図書の貸し出し
	その他	—	55,649	個人利用
高橋交流館	会議室等	3,168	51,058	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,224 冊	11,966	図書の貸し出し
	その他	—	37,358	個人利用
高橋運動広場		781	8,645	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館	会議室等	1,871	28,619	会議・研修・講座など
	図書室	22,926 冊	4,824	図書の貸し出し
	その他	—	26,177	個人利用
総合グラウンド、 体育センター他体育施設		3,176	38,984	野球場・テニスコート・体育館、 グラウンド利用等
藤岡南交流館	会議室等	1,153	25,185	会議・研修・講座・など
	図書室	16,613 冊	3,028	図書の貸し出し
	その他	—	5,009	個人利用
豊南交流館	会議室等	4,524	82,683	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	118,256 冊	26,953	図書の貸し出し
	その他	—	116,868	個人利用
保見交流館	会議室等	3,878	64,780	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	132,587 冊	28,350	図書の貸し出し
	その他	—	48,085	個人利用
保見運動広場		1,536	19,814	グラウンド、テニスコート等利用
前林交流館	会議室等	2,158	28,134	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	18,684 冊	4,290	図書の貸し出し
	その他	—	13,647	個人利用
益富交流館	会議室等	2,860	41,145	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	42,888 冊	10,259	図書の貸し出し
	その他	—	26,878	個人利用
松平交流館	会議室等	2,982	48,884	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	29,602 冊	6,293	図書の貸し出し
	その他	—	59,728	個人利用
松平運動広場		548	15,759	グラウンド利用
美里交流館	会議室等	4,286	61,871	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	42,992 冊	9,805	図書の貸し出し
	その他	—	45,915	個人利用

竜神交流館	会議室等	3,546	69,106	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	81,352 冊	16,499	図書の貸し出し
	その他	—	43,612	個人利用
土橋公園		1,377	19,503	グラウンド・テニスコート等
若園交流館	会議室等	2,510	40,724	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	33,207 冊	8,013	図書の貸し出し
	その他	—	16,361	個人利用
若林交流館	会議室等	3,516	65,705	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	70,406 冊	16,834	図書の貸し出し
	その他	—	43,678	個人利用

9 藤岡ふれあいの館

平成18年4月の開館より掲げている、「市民の交流促進と文化・健康増進」に基づく事業を実施しました。事業を着実に実行し施設の認知度をさらに高め、藤岡地域など豊田市北部地域を中心に、利用の増加を図り、施設の利用促進に努めました。

■事業

「囲碁教室」、「健康推進講座」、「ものづくり講座」などの様々な内容の講座を実施し、これまでに積み重ねた実績をもとに、地域住民の協力を得て、事業内容の充実に向けて一層力を注ぎました。

■施設運営

お客様に好感を持っていただく窓口対応を心がけるとともに、お客様の要望に迅速に応え、顧客満足度及び利用率の向上に努めました。また、より一層安心・安全な施設管理を行ない、使いやすく快適な施設環境を提供しました。

事業一覧

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
子ども映画会	7月24日	250人	講座、セミナー 育成 子ども映画を通して親子のふれあいや参加者相互の交流と社会性を養う場を提供した。	自主
天体観測	10月9日	48人	講座、セミナー 育成 天体に興味を持ってもらい親子のふれあいや参加者相互の交流と社会性を養う場を提供した。	自主
ミニプラネタリウム 作り	8月6日	35人	講座、セミナー 育成 ものづくりの楽しさと親子のふれあいや参加者相互の交流と社会性を養う場を提供した。	自主
ミニ門松作り	12月18日	18人	講座、セミナー 育成 ものづくりの楽しさと親子のふれあいや参加者相互の交流と社会性を養う場を提供した。	自主
ものづくり折り紙講座	8月20日	20人	講座、セミナー 育成 ものづくりの楽しさと親子のふれあいや参加者相互の交流と社会性を養う場を提供した。	自主
人形劇	7月17日	184人	講座、セミナー 育成 人形劇鑑賞を通じて、幼児を持つ親同士の仲間づくりに役立てる場を提供した。	自主
レクリエーション 親子遊び	6月26日	16人	講座、セミナー 育成 親と子のふれあい、コミュニケーションを図る場を提供した。	自主
編むかなば	11月19日	13人	講座、セミナー 育成 一般成人を対象とした文化講座を開催し、地域住民に対し生涯学習の機会を提供した。	自主

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

アレジメントフラワー	11月5日	19人	講座、セミナー 育成	講座への参加を通じて、参加者が自立の心を持って社会に貢献する能力を養う機会を提供した。	自主
館だより	年4回	—	講座、セミナー 育成	館のPR、事業の周知を行い利用者の増加に努めた。 年4回発行した。	自主
ロビーギャラリー	通 年	4,170人	講座、セミナー 育成	ロビーを開放し地域の方に発表の場所を提供した。	自主
はじめての囲碁教室	8月1日～ 28日	37人	講座、セミナー 育成	地域との結びつきを深める、協賛講座を開催した。1期4日を1回開催した。	自主
学習室開放	学生の夏 期・冬期 休み中	40人	講座、セミナー 育成	地域のこどもの長期休暇中、部屋を開放し学習の場所を提供した。	自主
クラフト写真立て	7月30日	21人	講座、セミナー 育成	親と子のふれあい、コミュニケーションを図る場を提供した。	自主
健康講座 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ期	9・10月 11・12月	95人 延べ 264人	講座、セミナー 育成	好評な種目を継続して実施し若年期の体力向上に寄与する場を提供した。1期4日を4回開催した。	自主
ピラティス1～11	通 年 (11回)	321人 延べ 1,187人	講座、セミナー 育成	好評な種目を継続して実施し若年期の体力向上に寄与する場を提供した。1期4日を11回開催した。	自主
卓球教室Ⅰ・Ⅱ期	6・7月 9・10月	50人 延べ 400人	講座、セミナー 育成	施設の特徴を活かし、利用者の多い卓球教室を実施した。1期8日を2回開催した。	自主
講談社全国訪問 おはなし隊	11月12日	20人	講座、セミナー 育成	本の読み聞かせを通して親子のふれあいと本の楽しさを味わわせる場を提供した。	自主

【その他の事業】

事業名	期 日	内 容	事業区分
花いっぱい事業	通 年	駐車場入口に、植栽帯の開きスペースを活用して花壇を作り、利用者の方に気持ちよく施設を利用していただいた。	自主
販売事業	通 年	施設利用者へのサービス向上のため飲料水などの販売を行った。	自主

利用実績

施設名	件 数	人 数	利 用 内 容
多目的ホール	1,120	12,567	会議・研修会・スポーツ等
会議室 等	174	3,269	会議・研修会等
その他	—	9,657	プレイルーム他
計	1,294	25,493	

10 教職員会館

教育関係職員の研究・研修活動、福利厚生活動の拠点施設として、教育文化の振興を図りました。テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションづくりに貢献できるよう、より質の高いサービスの提供を目指しました。また、安全・安心で効果的な施設運営を行うとともに施設の認知度を高め、利用の増加を図りました。

■施設運営

職員の創意と工夫により、快適な環境づくりに努め、研究（研修）厚生施設としての役割の充実と利用率の向上を図りました。利用者ニーズを的確に把握し、柔軟な対応により利用者満足度（CS）の向上を目指しました。また、経費の削減に取り組む一方、安全管理に対しては職員一人ひとりが知恵を出し合い、信頼される施設運営を行いました。

利用実績

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
会議室等	1,508	41,754	会議・研修会等
その他屋内施設	367	4,262	研修会等
宿泊室	47	263	宿泊
テニスコート等	715	3,978	テニス
計	2,637	50,257	